

令和 7 年 4 月 8 日

保護者の皆様へ

稲敷市立沼里小学校長 森永 佐由美

児童登校時の荒天等に対する安全確保について（お願い）

桜花の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、上記の件については、ここ数年、急な大雨や雷雨、竜巻等の発生が全国各地で見られるようになりました。また、冬季においても、大雪等の悪天候により、児童が安全に登校ができない場合も予想されます。

つきましては、児童の安全を確保するため、ご家庭で下記の点についてご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 大雪・豪雨・雷雨等の荒天時における児童の登校について

登校時刻の変更等については、緊急メール配信でご連絡します。学校から連絡がない場合は平常通りの登校となりますが、以下の点にご配慮をお願いいたします。

- (1) 急な気象状況の変化（落雷や竜巻・突風等）により、お子様を登校させることが危険と判断した場合は、お子様の安全確保を第一に考え、学校へ連絡の上、遅れて登校するなどの対応をお願いします。登校班で相談して遅れて登校でもかまいません。どちらの場合も、遅刻扱いにはなりません。
- (2) 保護者の判断により遅れて登校させた場合は、ご家族の付き添い等、児童一人での登校にならないようお願いいたします。

2 急な大雨・雷・竜巻から身を守るために

以下のことについて、ご家庭でもお子様にお話をしてください。

真っ黒い雲が近づいたり、雷の音が近づいてきたり、急に冷たい風が吹いてきたりした時は、危険な場所から離れ、安全な場所に避難する。

- (1) 急に水かさが増え、流れが激しくなるので、川の側から離れる。（大雨）
- (2) 雷が落ちたり、突風で物が飛んできたりするので、建物の中に入る。
- (3) 木に落ちた雷で感電することがあるので、木の側から離れる。
- (4) コンクリート製等の頑丈な構造物の物陰に入り、身を小さくする。（竜巻）
- (5) 駆け込める屋内がない場合は、頑丈な構造物の側にうずくまったり、側溝等に伏せたりする。（竜巻）
- (6) 「子どもを守る 110 番の家」がある場合は、助けを求める。
- (7) 下校時に雷鳴が聞こえたり、雷警報（注意報）が出ていたりする場合は、先生の指示に従い学校で待機すること。

※ (7) の場合、待機状況は、メール等でお知らせいたします。引き渡しによる下校をお願いすることもありますので、必ず連絡がつく緊急連絡先を学校にお知らせください。また、緊急連絡先が変更になった場合もお知らせください。